

岡 獣 発 第 85 号  
平成30年8月29日

会員動物病院長 各位

公益社団法人 岡山県獣医師会  
会長 春名章宏  
(公印及び契印の押印は省略)

被災動物一時預かり対応動物病院における、預かり動物飼育者の意向調査  
の実施について

標記の支援にご協力いただき、心よりお礼申し上げます。

さて、岡山県獣医師会では、犬・猫の長期間の預かりによるストレス性の病気が懸念されるため、10月末を期限とし、被災者からの一時預かりに対する支援を終え飼い主に返す事としました。

協力病院におかれましては、当該動物飼育者の方にその旨連絡いただきますとともに、飼い主の方の意向（例えば、「9月上旬にはみなし仮設で一緒に生活」など）をご確認いただき、別紙により9月14日（金）までに、報告いただきますようよろしくお願い致します。

なお、本来ですと飼い主とペットが早い時点で一緒に生活するようになるのが望ましいですが、現在でも方針が決まらず、10月末でも預かりの必要な事例があった場合は、事務局に報告いただくとともに、基本的には元の住所地の自治体担当部所（倉敷市真備町だと倉敷市保健所）が対応する事となりますので、そうした場合にあっては、飼い主の方に自治体担当部所と相談するようお伝えください。

(公社) 岡山県獣医師会

住所 ; 岡山市北区下中野 350-103

電話 ; (086) 243-1879

担当 ; 常務理事 加藤信介

